

いこい通信

22号
2018年3月

発行：浪江町復興支援員宮城県駐在

2ヶ月に1回発行している「いこい通信」では、支援員の普段の活動や、皆様にお伝えしたい町の動き、それぞれの地域の情報をお届けします。

■秋田県で行われた広域交流会・各地の冬祭りに参加してきました！

2/10（土）～11（日）の1泊2日で開催された宮城県と秋田県にお住まいのみなさんを対象とした広域交流会に参加してきました。

10日には秋田県横手市「あさくら館」にて秋田のみなさんと合流、総勢30名で交流をしました。手作りの秋田名物「きりたんぼ」や「いぶりがっこ」をいただきながら、それぞれ参加者がもつ秋田とのご縁や、今の暮らしについて話しました。



交流会終了後、秋田ならではの冬祭りに参加してきました。10日の夜には上桧木内の紙風船上げ、11日には湯沢市のいぬっこ祭りに足を運びました。どちらの会場でも雨や吹雪というあいにくの天候でしたが、現地でなければできない貴重な体験ができたことで、参加者同士の会話も弾みました。ただ、冬の秋田は想像以上に寒かったので、来年以降お祭りに行ってみたいと思った方は防寒を忘れないようにご注意ください！



山形市内にて「震災復興パネル展」を開催しました。

2/27～3/9までの期間中、山形駅直結の複合型高層ビル（霞城セントラル）内にある山形市市民活動支援センターの多目的スペースをお借りし「福島県浪江町震災復興パネル展」を開催しました。浪江町の紹介や被災状況、被災から7年が経過した町の復興の様子、今後の復興計画についてパネル展示にて紹介しました。



● なみえ仙台駅前サロン（会場回+ちょっとお出かけ回）開催しました。

毎回好評いただいているサロンですが、今年に入ってから、サロン会場から少し移動して交流するお出かけ回をつくりました。

○なみえ仙台駅前サロン（今年分開催内容）

- 1/16 : 第2回の絵てがみ教室
（会場：なみえ仙台駅前サロン）
- 2/6 : たこ焼き交流会
（会場：仙台市太白区中央市民センター調理実習室）
- 2/20 : 塩釜仲卸市場、海鮮せんべい屋訪問
（会場：塩釜仲卸市場ほか）
- 3/6 : お茶っこのみ
（会場：なみえ仙台駅前サロン）

◎毎回大勢の参加で話の絶えないサロンでした！



絵手紙教室



腕前はプロ級かも!?



たこ焼き交流会



粕汁も
一緒につくりました



仲卸市場見学&マイ海鮮丼づくり



● ふるさと帰還通行カードの申込は忘れずに！

被災証明書と運転免許証の提示によるふるさと帰還のための高速道路無料措置が、平成30年6月30日で終了になります。そして7月1日からは代わりに『ふるさと帰還通行カード』の提示による無料措置に完全切り替えとなります。7月以降このカードを持参しないと、高速道路の無料措置が受けられなくなります。

『ふるさと帰還通行カード』の発行は各個人で申込書を取得し申請をする必要があります。詳しい申込内容については浪江町広報3月号に付属の資料をご覧ください。町役場ふるさと帰還通行カード担当（TEL：0240-34-2111 代表 平日9：00～17：00）までご連絡ください。

● 浪江町役場からのお知らせ

浪江町では復興支援員事業の体制の見直しに伴い宮城県復興支援員駐在事務所を平成30年3月31日をもちまして閉鎖いたします。

新しい体制での復興支援員駐在事務所の設置に関しましては、4月以降に改めて広報等で周知いたします。

なお、これまで宮城県復興支援員駐在事務所から皆様方にお知らせしていましたが、今後とも使用いたします。一時的に町民の皆様方にはご不便をお掛けしてしましますが、何卒ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

浪江町役場 生活支援課



これまでお世話になりました！

【連絡先】 ☎983-0852

宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目3-15
一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム内
浪江町復興支援員宮城県駐在 赤間・石沢・村田

【TEL】 080-9010-6375

【メール】 sien_miyagi@yahoo.co.jp

【ブログ】 <http://namiemiyagi.jugem.jp>